SONY

4-449-400-**03**(1)

ワンセグTV音声/FM/AMラジオ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Printed in China

XDR-55TV

保証書とアフターサービス

保証書

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは
この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保障期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保障期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.jp/support/**

使い方相談窓口
フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

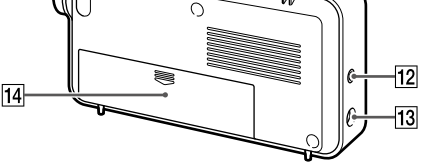
FAX(共通) 0120-333-389

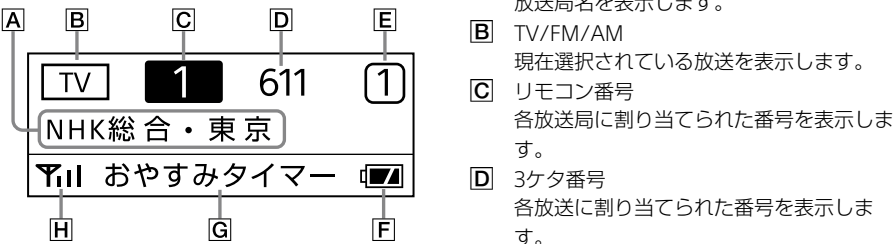
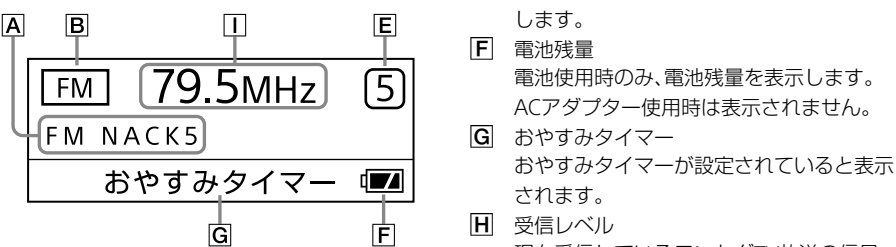
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

各部のなまえ

本体

[1] 電源ボタン
[2] 液晶画面
[3] 音量つまみ
[4] ライトボタン
[5] TV/FM/AMボタン
[6] ▲▼ボタン
[7] 設定/戻るボタン
[8] 決定ボタン
[9] おやすみタイマーボタン
[10] スピーカー
[11] ロッドアンテナ

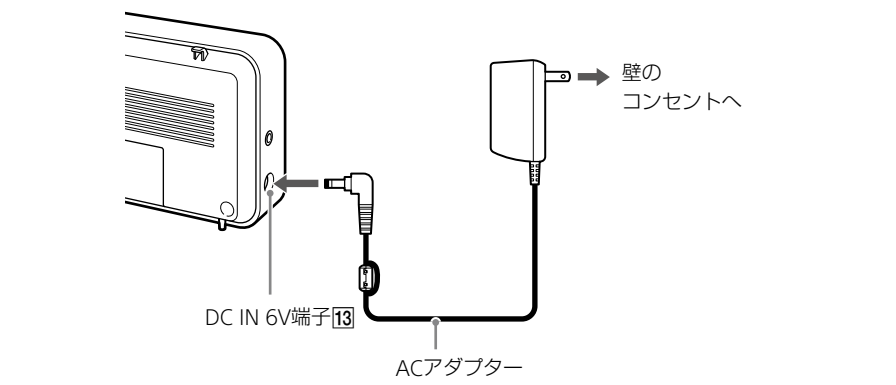
[12] ∩(ヘッドホン)端子
[13] DC IN 6V端子
[14] 電池ぶた

画面表示

ワンセグTV受信時

FM/AMラジオ受信時

[A] 放送局名
放送局名を表示します。
[B] TV/FM/AM
現在選択されている放送を表示します。
[C] リモコン番号
各放送局に割り当てられた番号を表示します。
[D] 3ケタ番号
各放送に割り当てられた番号を表示します。
[E] プリセット番号
現在選択されているプリセット番号を表示します。
[F] 電池残量
電池使用時のみ、電池残量を表示します。ACアダプター使用時は表示されません。
[G] おやすみタイマー
おやすみタイマーが設定されていると表示されます。
[H] 受信レベル
現在受信しているワンセグTV放送の信号の強弱を表示します。
[I] 周波数
現在受信している周波数が表示されます。

電源について

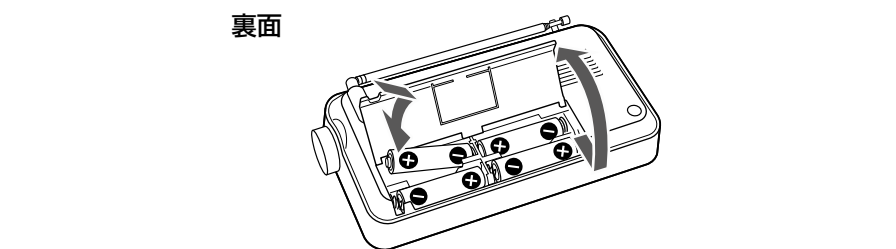
本機は家庭用電源、または乾電池(別売)のいずれかを選んでお使いになれます。

コンセント(家庭用電源100V)で使うには

付属のACアダプターを、DC IN 6V端子[13]に差し込んだ後、壁のコンセントにしっかりと差し込んでください。乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。

ご注意

- 乾電池の液漏れを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、乾電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間使わないときは、ACアダプターをDC IN 6V端子[13]とコンセントから抜いてください。

乾電池で使うには

裏面

1 電池ぶた[14]を開ける。

2 単3形乾電池4本(別売)を、⊕と⊖の向きを正しく入れる。

必ず⊖側から先に入れてください。

3 電池ぶた[14]を閉める。

電池の持続時間(JEITA*1)

アルカリ乾電池*2

	ワンセグTV	FM	AM
ヘッドホン使用時	約20時間	約70時間	約70時間
スピーカー使用時	約17時間	約45時間	約45時間

ニッケル水素充電池*3

	ワンセグTV	FM	AM
ヘッドホン使用時	約16時間	約48時間	約48時間
スピーカー使用時	約14時間	約33時間	約33時間

*1 JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は周囲の温度や使用状況により、短くなる場合があります。
*2 ソニー単3形アルカリ乾電池(LR6SG)を使用した場合
*3 ソニー単3形ニッケル水素充電池(NH-AA)を使用した場合

ご注意

- 使用する電池はアルカリ乾電池、ニッケル水素充電池を推奨します。
- マンガン電池を使用した場合は、電池の持続時間が短くなります。
- 本機は電池交換を行った場合でも、設定内容は保持されます。

準備する

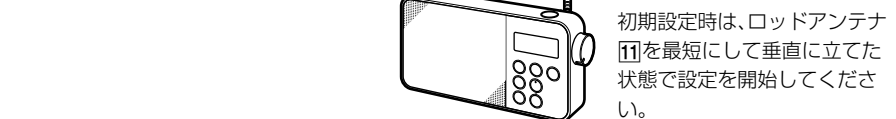
お買い上げ後に初めて電源を入れると、初期設定モードに入ります。画面の表示にしたがってお使いになる地域を設定してください。設定した地域に応じた放送局が自動的に登録されます。
登録される放送局については、付属の「周波数一覧表」をご覧ください。
「初期設定」の「地域指定登録」では、選択した地域における代表的なワンセグTV、FM/AMラジオの放送局が登録されますが、ご使用になる地域によっては放送局のチャンネル、周波数、および放送局名が異なる場合があります。

1 電源ボタン[1]を押して、電源を入れる。

初期設定の画面が表示されます。

ロッドアンテナ[11]

初期設定
地域指定登録を行います
次へ

初期設定時は、ロッドアンテナ[11]を最短にして垂直に立てた状態で設定を開始してください。

2 お使いになる地域を設定する(初期設定)。

① **決定ボタン[8]を押す。**
地域指定登録画面が表示されます。

地域指定登録
埼玉
千葉
東京

② **▲▼ボタン[6]でお使いになる地域を選び、決定ボタン[8]を押す。**
「実行しますか?」と表示されます。

ヒント
選べる地域については、「選択できる地域」の表をご覧ください。

③ **▲ボタン[6]を押して「はい」を選び、決定ボタン[8]を押す。**
選択した地域が確定し、検索が開始されます。
「いいえ」を選択すると、地域指定登録の画面に戻ります。もう一度手順②の操作を行ってください。

④ **「終了」が表示されたら決定ボタン[8]を押す。**
初期設定が終了し、受信を開始します。

ご注意

- 初期設定時のお部屋の窓の方向などによっては、同じ建物内であっても設定されるワンセグTVの中継局が変わり、異なるチャンネルが設定される場合があります。
- 初期設定が終了しないとワンセグTVやFM/AMラジオの受信ができません。
- 初期設定ではワンセグTVの設定と同時に、FM/AMラジオの設定も行われます。

お好みの順に放送局を登録するには

「設定する」の「受信中の放送局を登録する －マニュアル登録－」をご覧になり、放送局を登録し直してください。

選択できる地域

初期設定や地域指定登録で選択できる地域は、以下の54地域です。

エリア	地域			
北海道	札幌	函館	旭川	帯広
	釧路	北見	室蘭	
東北1	青森	岩手	秋田	
東北2	宮城	山形	福島	
関東1	埼玉	千葉	東京	神奈川
関東2	茨城	栃木	群馬	
中部	山梨	長野	静岡	
東海	愛知	岐阜	三重	
北陸	新潟	富山	石川	福井

エリア	地域			
近畿1	大阪	京都	兵庫	
近畿2	滋賀	奈良	和歌山	
中国	鳥取	島根	岡山	広島
	山口			
四国	徳島	香川	愛媛	高知
九州1	福岡	北九州	佐賀	長崎
	大分			
九州2	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄

FMラジオ受信時の地域指定登録では、このほかに「JR」を選べます。詳しくは「設定する」の「FM/AMラジオ受信時の設定」の「地域を指定して登録する －地域指定登録－」をご覧ください。

聞く

電源ボタン[1]
音量つまみ[3]

1 電源ボタン[1]を押して、電源を入れる。

前回電源を切ったときに聞いていた放送局を受信します。
ロッドアンテナ[11]をワンセグTV放送では最短に、FM放送では伸ばして立てた状態で受信してください。ロッドアンテナ[11]について詳しくは、「うまく受信できないときは」の「アンテナを調整する」をご覧ください。

電源を切るには

もう一度電源ボタン[1]を押すと、電源がオフになります。

2 TV/FM/AMボタン[5]を押して、聞きたい放送を選ぶ。

ボタンを押すごとに、ワンセグTV放送、FM放送、AM放送に切り換わります。

3 ▲▼ボタン[6]を押して放送局を選ぶ。

選局方法について詳しくは、「選局方法について」をご覧ください。

4 音量つまみ[3]で音量を調節する。

音量つまみ[3]を右に回すと音が大きくなります。

便利な機能を使う

ラジオを聞きながら眠る―おやすみタイマー機能―

設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れるように設定します。工場出荷時の設定は「120分」です。

① **聞きたい放送局を選ぶ。**
② **おやすみタイマーボタン[9]を押す。**
③ **▲▼ボタン[6]でお好みの設定を選び、決定ボタン[8]を押す。**
「15分、30分、60分、90分、120分」:設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
「切」:おやすみタイマー機能をオフにします。

おやすみタイマーを解除する
もう1度おやすみタイマーボタン[9]を押して、「切」を選ぶ。

ご注意

おやすみタイマー設定時に電源をオフにすると、おやすみタイマーは解除されます。

液晶画面を点灯させる―バックライト機能―

ライトボタン[4]を押すと、バックライトが約30秒間点灯し、自動的に消えます。
バックライトが点灯している間に音量つまみ[3]と電源ボタン[1]以外のボタンを押すと、さらに約30秒間点灯し続けます。

別売のヘッドホンで聞くには

ヘッドホンを∩(ヘッドホン)端子[12]につなぎます。ヘッドホンをつなぐとスピーカー[10]から音は出なくなります。
スピーカー[10]での再生時はモノラルですが、ステレオヘッドホン(3極)を使用するとTVとFMのステレオ放送をステレオで聞くことができます。

ヘッドホン

ご注意

- モノラルミニプラグ(2極)、ステレオミニプラグ(3極)以外のヘッドホンを使うと、ノイズが混じったり、音が出ない場合があります。ヘッドホンのプラグのタイプをご確認ください。
- モノラルミニプラグ(2極)でステレオ放送を受信した場合は、左チャンネルの音声しか聞こえません。
- ワンセグTV放送の二重音声を「主+副音声」に設定している場合、主音声のみが出力されます。

使用できます：モノラルミニプラグ(2極) 1本線／ステレオミニプラグ(3極) 2本線
使用できません：その他のプラグ(4極以上) 3本線以上

選局方法について

プリセット選局

▲▼ボタン[6]を押して、登録されている放送局を1局ずつ送って選局します。

ヒント
プリセット選局で選局する場合は、選局方法を「プリセット」に設定する必要があります。詳しくは「設定する」の「選局方法を切り換える」をご覧ください。

マニュアル選局

▲▼ボタン[6]を押して、1ステップずつチャンネルもしくは周波数を送ります。

FM 79.5MHz ↔ FM 79.6MHz

TV:1 chステップで13 ch ～ 52 chまで
FM:0.1 MHzステップで76 MHz ～ 90 MHzまで
AM:9 kHzステップで531 kHz ～ 1,710 kHzまで

ヒント
マニュアル選局で選局する場合は、選局方法を「マニュアル」に設定する必要があります。詳しくは「設定する」の「選局方法を切り換える」をご覧ください。

ご注意

- 放送局が登録されていないプリセット番号は選べません。
- ワンセグTV受信の場合、選局してから音が聞こえるようになるまでに数秒かかります。
- 工場出荷時には、選局方法が「プリセット」に設定されています。選局方法の変更については、「設定する」の「選局方法を切り換える」をご覧ください。
- 選局方法については、ワンセグTV、FM、AMのそれぞれで、独立して設定できます。
- ワンセグTVの受信で、登録した地域以外にいるときに、ダイレクト選局やプリセット選局で放送局を選局すると、登録されている放送局以外の放送局を受信する場合があります。この場合、「登録と違う局を受信しています」と表示されてから、受信を開始します。

放送局の都合により、その放送局を識別するデータに変更があった場合にも、「登録と違う局を受信しています」と表示されることがあります。この表示は、マニュアル登録で放送局を登録し直すと表示されなくなります。マニュアル登録の方法については、「設定する」の「受信中の放送局を登録する －マニュアル登録－」をご覧ください。

ワンセグTV放送について

本機では携帯端末向けデジタル放送であるワンセグTV放送の音声を聞くことができます。

ヒント
「ワンセグ」は地上デジタル放送の1つで、移動体端末でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。地上デジタル放送は、1チャンネル6 MHzの帯域幅を13個のセグメントに分割して放送しています。そのうち1つのセグメントを用いて放送することから「ワンセグ」と呼んでいます。詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページをご覧ください。
http://www.dpa.or.jp/

ご注意

- 緊急警報放送による自動起動には対応していません。
- ワンセグTV放送のサービスエリア以外では、ワンセグTV放送を楽しむことはできません。
また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波の伝播状況などによっては受信できません。
- 番組名、番組表(EPG)、字幕などの表示機能はありません。

本機でワンセグTV放送を聞きながら、テレビで地上デジタル放送を見る場合のご注意

- 本機でワンセグTV放送を聞きながら、地上デジタル放送対応のデジタルテレビなど別の機器で同時に同じ番組を視聴すると、それぞれの画像と音声がずれて聞こえる場合があります。これは、機器によって受信した音声の処理にかかる時間が異なることによるもので、本機の故障ではありません。
- ワンセグTV放送では、地上デジタル放送と異なる独自の番組を放送する場合があります。その場合には、本機で聞く音声はテレビの番組音声とは異なります。

複数サービスとは

ワンセグTV放送では、1つのチャンネル分で、2 ～ 3番組を同時に放送することができます。
たとえばスポーツ中継が延長したときに、メインチャンネルでは予定の番組を時間通りに放送し、サブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。

7時台	スポーツ中継	
8時台	<メインチャンネル> 予定通りの番組	<サブチャンネル> スポーツ中継のつづき

複数サービスについては、実施している放送局と実施していない放送局があります。

複数サービスを受信するには

複数サービスの放送を行っている放送局を選局し、音声が出て受信状態になった後、▲▼ボタン[6]を押して複数サービスの番組を選びます。
その場合の3ケタ番号の表示は、以下のように1ケタ目の数字が切り換わります。

ご注意

受信状態になる前に▲▼ボタン[6]を押すと、前後の放送局に切り換わります。

うまく受信できないときは

中継局を設定する

聞きたい放送をうまく受信できないときは、ご使用になっている場所に近い中継局を探して設定してみてください。中継局を設定すると、よりクリアな音で放送をお楽しみいただけます。設定方法については、「設定する」の「ワンセグTV受信時の設定」または「FM/AMラジオ受信時の設定」の「中継局を設定して登録する －中継局登録－」をご覧ください。

ヒント

- 中継局とは、ご使用になっている地域で同じ内容を放送している別の放送局のことです。
たとえば、地域設定で石川を選んだ場合、AM放送の1番にはNHK第1/金沢1,224 kHzが登録されますが、七尾では540 kHz、輪島では1,584 kHz、というように、各地で同じ内容を異なる周波数で放送しています。
- 設定できる中継局については、付属の「周波数一覧表」をご覧ください。

アンテナを調整する

受信したい放送に合わせてアンテナを調整すると、はっきりした音で聞ける場合があります。

ワンセグTV放送の場合

ロッドアンテナ[11]は、伸ばさずに最短のままお使いください。受信状態が最も良くなるように角度を調節してください。

FM放送の場合

ロッドアンテナ[11]を伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節してください。

ご注意

ロッドアンテナ[11]の角度を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えたりすると、アンテナを破損することがあります。

AM放送の場合

AMのアンテナは本体に内蔵されています。受信状態が最も良くなるように本体の向きを調整してください。

場所を変える

室内では窓のそばで使う
鉄筋造りのビルなどでは電波が受信しにくくなります。できるだけ窓のそばでお使いください。

家電製品や携帯電話の近くで使わない
近くに家電製品や携帯電話があると受信感度が悪くなる場合があります。電波干渉を防ぐために、なるべく離してお使いください。

金属製の机や台の上で使わない
金属製の机の上などでは感度が低下することがあります。金属製の机や台の上は避けてお使いください。

いつもと違う地域で使うには

いつもと違う地域でお使いの場合は、地域設定をし直す必要があります。地域設定の方法については、「設定する」の「ワンセグTV受信時の設定」または「FM/AMラジオ受信時の設定」の「地域を指定して登録する －地域指定登録－」をご覧ください。

屋内でワンセグTV放送が受信しにくいときは

屋内でワンセグTV放送の受信状況が悪いときは、付属のアンテナアダプターをお試しください。使い方は、付属の「屋内でワンセグTV放送が受信しにくいお客様へ」をご覧ください。

設定する

設定/戻るボタン[7]を押すと、本機の各種設定項目が画面に表示されます。
各ボタンの配置は「各部のなまえ」をご覧ください。

1 ワンセグTVまたはFM/AMラジオを受信中に、設定/戻るボタン[7]を押す。

設定項目が表示されます。

（例）FM/AMラジオ受信時

2 ▲▼ボタン[6]を押して設定したい項目を選び、決定ボタン[8]を押す。

この操作を繰り返して設定したい項目を選び、お好みに合わせて設定を変更します。

（例）操作音の設定変更

設定について詳しくは、それぞれ以下の「ワンセグTV/FM/AMラジオ共通の設定」、「ワンセグTV受信時の設定」、「FM/AMラジオ受信時の設定」をご覧ください。

ワンセグTV/FM/AMラジオ共通の設定

選局方法を切り換える

選局方法を設定します。ワンセグTV/FM/AMのそれぞれで、独立して設定できます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「選局方法」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ お好みの設定を選び、決定ボタン[8]を押す。
「プリセット」：登録されている放送局を1つずつ選局します。
「マニュアル」
ワンセグTV受信時：13 ch ～ 52 chのチャンネルを1つずつ送ります。
FM/AMラジオ受信時：FM受信時は0.1 MHzで、AM受信時は9 kHzステップで周波数を送ります。

操作音を切り換える

ボタン操作するときの音の有無を切り換えます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「操作音」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ お好みの設定を選び、決定ボタン[8]を押す。
「入」：操作音をオンにします。
「切」：操作音をオフにします。

本機をお買い上げ時の状態に戻す －初期化機能－

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「初期化」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：本機を初期化します。初期化の完了後は、画面の指示にしたがって本機を再起動し、初期設定を行ってください。
「いいえ」：設定項目の画面に戻ります。

ワンセグTV受信時の設定

主音声/副音声を切り換える

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「二重音声」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ お好みの設定を選び、決定ボタン[8]を押す。
「主音声」：主音声を聞きます。
「副音声」：解説などの副音声を聞きます。
「主＋副音声」：主音声と副音声を同時に聞きます。

ご注意

ワンセグTV放送の二重音声が主音声のみの場合、「副音声」や「主＋副音声」に設定していても、主音声が出力されます。

音声信号を選ぶ

ワンセグTV放送に含まれる音声信号を選びます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「音声信号」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ お好みの設定を選び、決定ボタン[8]を押す。
「第1音声」：第1音声を聞きます。
「第2音声」：第2音声を聞きます。

ご注意

ワンセグTV放送の音声信号が1種類の場合、「第1音声」「第2音声」のどちらに設定していても、同じ音声が出力されます。

放送局を登録し直す －プリセット編集－

◆受信中の放送局を登録する －マニュアル登録－

現在聞いている放送局を登録します。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「マニュアル登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
1 ～ 10のプリセット番号とそれぞれの登録内容（放送局名）が表示されます。

④ 登録したいプリセット番号を選び、決定ボタン[8]を押す。
選択したプリセット番号にすでに放送局が登録されている場合は「上書き登録しますか?」と表示され、登録されていない場合は「登録しますか?」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：聞いている放送局が登録され、マニュアル登録の画面に戻ります。
「いいえ」：マニュアル登録の画面に戻ります。

◆放送局を検索して登録する －オートスキャン登録－

自動的に受信可能な放送局を検索し、登録します。ワンセグTVの1 ～ 10のプリセット番号のすべての登録内容が更新されます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「オートスキャン登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「実行しますか？」と表示されます。

④ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：受信可能な放送局を検索し始めます。手順⑤へ進んでください。
「いいえ」：プリセット編集の選択画面に戻ります。

⑤ 画面に「スキャン中です」と表示され、数十秒後に結果が画面に表示される。
受信可能な放送局があった場合は「設定完了しました」、受信可能な放送局がなかった場合は「受信できませんでした」と表示されます。決定ボタン[8]を押すと、プリセット編集の選択画面に戻ります。

◆中継局を設定して登録する －中継局登録－

現在聞いている放送局の中継局を検索し、登録します。

ご注意

マニュアル選局で受信している場合は、中継局の設定はできません。あらかじめお好みのプリセット番号に放送局を登録してから、中継局の設定をしてください。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「中継局登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「実行しますか？」と表示されます。

④ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：現在受信している放送局の中継局を検索し始めます。手順⑤へ進んでください。
「いいえ」：プリセット編集の選択画面に戻ります。

⑤ 画面に「スキャン中です」と表示され、数十秒後に結果が画面に表示される。
受信可能な中継局があった場合は「設定完了しました」、受信可能な中継局がなかった場合は「中継局は見つかりませんでした」と表示されます。決定ボタン[8]を押すと、プリセット編集の選択画面に戻ります。

◆地域を指定して登録する －地域指定登録－

指定した地域の放送局を登録します。ワンセグTVの1 ～ 10のプリセット番号のすべての登録内容が更新されます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「地域指定登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
地域名が表示されます。

④ 地域名を選び、決定ボタン[8]を押す。
「実行しますか？」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：選択した地域が確定し、検索が開始されます。手順⑥へ進んでください。
「いいえ」：地域指定登録の画面に戻ります。

⑥ 画面に「スキャン中です」と表示され、数十秒後に結果が画面に表示される。
検索が終了すると「設定完了しました」と表示されます。決定ボタン[8]を押すと、地域指定登録の画面に戻ります。

◆放送局を削除する －削除－

登録されている放送局を削除します。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「削除」を選び、決定ボタン[8]を押す。
1 ～ 10のプリセット番号とそれぞれの登録内容（放送局名）が表示されます。

④ 削除したいプリセット番号を選び、決定ボタン[8]を押す。
「削除しますか？」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：登録内容が削除され、削除の画面に戻ります。
「いいえ」：削除の画面に戻ります。

FM/AMラジオ受信時の設定

放送局を登録し直す －プリセット編集－

◆受信中の放送局を登録する －マニュアル登録－

現在聞いている放送局を登録します。

ご注意

マニュアル選局で受信している放送局を登録すると、放送局名は表示されず、周波数のみが表示されます。放送局名を表示するには、あらかじめ地域指定登録や中継局登録で登録された放送局をプリセット選局で受信し、別のプリセット番号に登録し直してください。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「マニュアル登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
1 ～ 10のプリセット番号とそれぞれの登録内容（放送局名または周波数）が表示されます。

④ 登録したいプリセット番号を選び、決定ボタン[8]を押す。
選択したプリセット番号にすでに放送局が登録されている場合は「上書き登録しますか?」と表示され、登録されていない場合は「登録しますか?」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：聞いている放送局が登録され、マニュアル登録の画面に戻ります。
「いいえ」：マニュアル登録の画面に戻ります。

◆中継局を設定して登録する －中継局登録－

現在聞いている放送局の中継局を、中継局リストから選択し、登録します。

ご注意

マニュアル選局で受信している場合は、中継局の設定はできません。また、マニュアル選局で受信した放送局を登録した後にダイレクト選局やプリセット選局で選局した場合も、中継局の設定はできません。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「中継局登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
現在受信している放送局の中継局リストが画面に表示されます。中継局がない場合は「中継局はありません」と表示されます。

④ 中継局リストの中から中継局を選び、決定ボタン[8]を押す。
「登録しますか？」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：中継局が登録され、中継局登録の画面に戻ります。
「いいえ」：中継局登録の画面に戻ります。

◆地域を指定して登録する －地域指定登録－

指定した地域の放送局を登録します。FM/AMの1 ～ 10のプリセット番号のすべての登録内容が更新されます。

ご注意

この操作では、FM/AMの登録内容は同時ではなく、個別に設定されます。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「地域指定登録」を選び、決定ボタン[8]を押す。
地域名が表示されます。

④ 地域名を選び、決定ボタン[8]を押す。
「登録しますか？」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：選択した地域が確定し、放送局が登録され、地域指定登録の画面に戻ります。
「いいえ」：地域指定登録の画面に戻ります。

ヒント

FMラジオ受信時の設定では選択できる地域として54地域のほかに、「JR」を選択することができます。「JR」を選択すると新幹線*の車内での放送周波数を登録することができます。

* 東海道、山陽新幹線の新型車両内。グリーン車は除く。

◆放送局を削除する －削除－

登録されている放送局を削除します。

① 設定/戻るボタン[7]を押す。

② 「プリセット編集」を選び、決定ボタン[8]を押す。

③ 「削除」を選び、決定ボタン[8]を押す。
1 ～ 10のプリセット番号とそれぞれの登録内容（放送局名または周波数）が表示されます。

④ 削除したいプリセット番号を選び、決定ボタン[8]を押す。
「削除しますか？」と表示されます。

⑤ 「はい」または「いいえ」を選び、決定ボタン[8]を押す。
「はい」：登録内容が削除され、削除の画面に戻ります。
「いいえ」：削除の画面に戻ります。

3 設定の変更が終わったら、設定/戻るボタン[7]を元の受信画面になるまで数回押す。

設定/戻るボタン[7]を1回押すと、1つ前の画面に戻ります。
設定/戻るボタン[7]を2秒以上押し続けると、一度に元の受信画面に戻ります。

ご注意

決定ボタン[8]を押して変更内容を決定する前に設定/戻るボタン[7]を押すと、内容が変更されずに1つ前の画面に戻ります。

ワンセグTV受信時の設定項目

項目内容		設定内容 （*工場出荷時の設定です。）
二重音声		主音声*⇔副音声⇔主+副音声
音声信号		第1音声*⇔第2音声
選局方法		プリセット*⇔マニュアル
プリセット編集	マニュアル登録	現在受信している放送局を登録する
	オートスキャン登録	自動的に受信可能な放送局を登録する
	中継局登録	中継局を検索し、設定する
	地域指定登録	地域（都道府県）を指定する
	削除	登録されている放送局を削除する
操作音		入*⇔切
初期化		本機をお買い上げ時の状態に戻す

FM/AMラジオ受信時の設定項目

項目内容		設定内容 （*工場出荷時の設定です。）
選局方法		プリセット*⇔マニュアル
プリセット編集	マニュアル登録	現在受信している放送局を登録する
	中継局登録	中継局を設定する
	地域指定登録	地域（都道府県）を指定する
	削除	登録されている放送局を削除する
操作音		入*⇔切
初期化		本機をお買い上げ時の状態に戻す

その他

故障かなと思ったら

電源が入らない

- ACアダプターが抜けている。
  ➡ ACアダプターがDC IN 6V端子[13]とコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。
- 電池が消耗している。
  ➡ 電池を交換してください。

音が聞こえない

- 音量が最小になっている。
  ➡ 音量つまみ[3]で音量を調節してください。
- モノラルミニプラグ（2極）、ステレオミニプラグ（3極）以外のヘッドホンを使っている。
  ➡ ご使用のヘッドホンのプラグをご確認ください。
- 電池が消耗している。
  ➡ 電池を交換してください。

音がひずむ

- 電池が消耗している。
  ➡ 電池を交換してください。

ワンセグTVの音が途切れる

- 電波が弱いところで受信している。
  ➡ ワンセグTV放送はデジタル放送のため、電波が弱くなると音声を再生できなくなります。FM/AMラジオのようにノイズが多くなるのではなく、音が途切れたり、音が出なくなったりします。受信状態を良くするには「うまく受信できないときは」をご覧ください。

ワンセグTVで特定の放送局が受信できなくなった

- 地デジチャンネル変更（リパック）が実施された。
  ➡ 地上アナログ放送の終了にともない、周波数（チャンネル）の再編と受信障害を解消することを目的に、2011年8月下旬以降一部の地域において、地デジチャンネル変更（リパック）が行われています。
  地デジチャンネル変更（リパック）が実施される地域では、ワンセグTV放送の番組を受信できなくなる場合がありますので、中継局の再設定が必要です。中継局の再設定方法については、「設定する」の「ワンセグTV受信時の設定」の「中継局を設定して登録する 一中継局登録一」をご覧ください。また、総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）のページもあわせてご覧ください。
  http://www.digisuppo.jp/repack/

電池ぶたがはずれたときは

① 電池ぶた[14]右側のツメを、本体の溝に差し込む

② 電池ぶた[14]左側のツメを、本体の溝に向けて滑らすようにはめ込む

電池交換の目安

電池が消耗してくると電池残量表示が変わります。電池切れの状態になると、警告音が鳴って、電池残量表示が全画面表示に切り換わり、約3秒後に電源オフになります。電池残量表示を目安に電池を交換してください。

充分

あと少し

電池切れ

使用上のご注意

ACアダプターについて

- 付属のACアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。付属以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- ACアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
  – ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかに電源コンセントから抜いてください。
  – ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
  – 火災や感電の危険を避けるために、ACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACアダプターの上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。
- 電源コンセントから抜くときは、必ずACアダプターの本体部を持って抜いてください。
- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

ヘッドホンについて

- ヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- モノラルミニプラグ（2極）、ステレオミニプラグ（3極）以外のヘッドホンを使うと、ノイズが混じったり、音が出ない場合があります。ヘッドホンのプラグのタイプをご確認ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

取り扱いについて

- 長期間使わないときは、ACアダプターを抜いてください。
  長期間の外出・旅行のときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、乾電池を抜いてください。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  – 温度が非常に高いところ（40 ℃以上）や低いところ（0 ℃以下）。
  – 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  – 風呂場など湿気の多いところ。
  – 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
  – ほこりの多いところ。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカー [10]に近づけないでください。スピーカー [10]の磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に、雨や雪、湿度の多い場所での使用にはご注意ください。
  ぬれた手で触ると、水濡れの原因になることがあります。
- この取扱説明書で説明している以外の変更や改造を行った場合、本機を使用できなくなることがありますので、ご注意ください。

主な仕様

本体

受信 チャンネル／周波数：
TV：13 ch ～ 52 ch
FM：76 MHz ～ 90 MHz（0.1 MHzステップ）
AM：531 kHz ～ 1,710 kHz（9 kHzステップ）

スピーカー：
直径6.6 cm 丸型、8 Ω、モノラル

出力端子：
☊端子（φ3.5 mm ミニジャック）1系統

実用最大出力：
約0.3 W（JEITA*）

電源：
DC 6 V、単3形乾電池4本（アルカリ乾電池（LR6）推奨）
外部電源端子　DC IN 6V

最大外形寸法：
約190 mm × 95 mm × 36 mm（幅／高さ／奥行き）（JEITA*）

質量：
約480 g（単3形乾電池含む）

ACアダプター

電源：
AC 100 V、50/60 Hz、
DC 6 V 350 mA

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

- ACアダプター（6 V）（1個）
- アンテナアダプター（1個）
- 安全のために（1部）
- 保証書（1部）
- 取扱説明書（1部）
- 周波数一覧表（1部）
- かんたんスタートガイド（1部）
- 屋内でワンセグTV放送が受信しにくいお客様へ（1部）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。